

メッセージ題「続べ治めたもうお方」 <先週の講壇より>

「あなたがたはわたしに悪をたくらみましたが、神はそれを善に変え、多くの民の命を救うために、今日のようにしてくださったのです。」創世記 50:20【新共同訳】

去年の今頃、父が危篤ということで急ぎよ私は日本へ一時帰国しました。その父もまた、牧師として主に仕えた者でした。父は10代の時に足掛け5年間の精神病を患い、体も動かなくなり、引きこもりの生活を続け、暗黒の青春時代を送りました。そんな寝たきりのある日、隣家の貸家にて教会が開拓伝道を始めました。隣との壁が薄い当時のこと、教会での讃美歌などが父の枕元にもよく聞こえて来たそうです。流行歌とは違う、そして聖らかなかに誘われ、教会に行きたくなった、ということから父の救いが始まりました。こうして牧師先生のお導きの中で救いを受け、徐々に病が癒され、家から自由に出来るようになり、やがて献身し、牧師となり、家庭を築きました。

そこで生まれた長男が私、やがて次男が生まれました。しかしその次男は6歳で交通事故で亡くなりました。両親がまだ30代の時のことです。

しかしこれをきっかけに、父は一教会の牧師のみならず、ラジオ伝道、テレビ伝道、そしてワールドビジョンや災害対策の働きに加わり、チェアマンを長く続けることになっていきました。私は、このような父の活動のために過去の悲しみが準備されていた、とは思いたくありませんし、きっとそうではないと思います。でも確かに言えることは、これらの悲しみや痛みといった出来事すらも神様の御手にあって善きことのために変えられ、多くの人が救われるために用いられたという事実です。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、天にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2021年11月14日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「あなたがたは、いのちの言葉を堅く持って、彼らの間で星のようにこの世に輝いている。」

ピリピ2：15

☆集會案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈禱会 : (水) 18:30-

